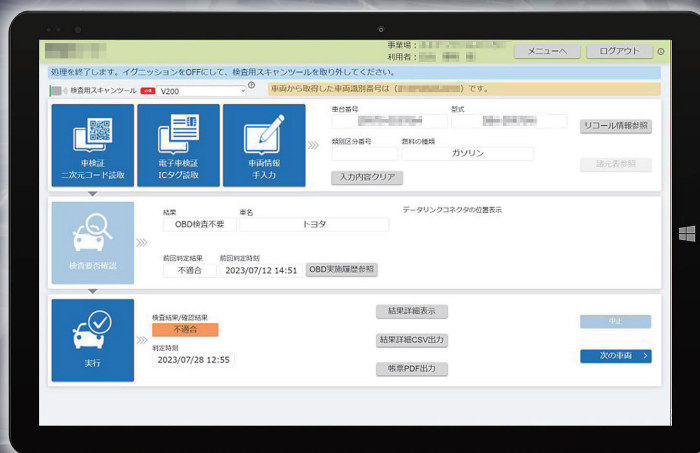


OBD 検査専用スキャンツール スマート OBD

本格的に始まる OBD 検査に備えてリーズナブルに対応



AUTEL MaxiVCI V200



Windows タブレット (10.1 インチ)

セット販売価格: **¥126,500** (税別 ¥115,000)

製品特長

※ご利用にあたっては Wi-Fi 環境が必要です

- VCI とタブレット (Windows 11) で、**特定 DTC アプリでの OBD 検査良否判定が可能**※
- 小型軽量 VCI と薄型タブレットで、**優れた機動性を実現**しました
- OBD 検査専用とすることで実現した、**リーズナブルな価格**
- 次世代プロトコル DoIP にも対応 (令和 6 年 4 月頃)
- 有線・無線の両方に対応 (無線は令和 6 年 4 月頃)

シンプルな構成

「スマート OBD」は VCI とタブレットのみの、OBD 検査ができるシンプルな商品構成です。後は NALTEC にて事業者 ID 取得後、タブレットに特定 DTC アプリをインストールすれば OBD 検査専用スキャンツールとしてご利用頂けます。



MaxiVCI V200

- 製品特長:
 - ・ 軽量。今後の通信にも対応
 - ・ タブレットとは有線接続
 - ・ USB ケーブル付属

標準小売価格: ¥60,500 (税別 ¥55,000)



Windows タブレット

- 製品特長:
 - ・ コンパクトな薄型タイプ
 - ・ 10.1 インチ
 - ・ OS: Windows 11
 - ・ 重量: 600g

標準小売価格: ¥66,000 (税別 ¥60,000)

OBD 検査専用スキャンツール「スマート OBD」

OBD 検査
のみに特化

「スマート OBD」は OBD 検査専用スキャンツール。タブレットに特定 DTC アプリをインストール後、入力フォームに情報を登録※。VCI で車両と通信して OBD 検査を行います。検査で取得した結果は、タブレットで NALTEC サーバーへインターネット経由で通信。その後、良否判定が行われます。

整備用スキャンツールとは別に OBD 検査専用スキャンツールを導入することで、車検と特定整備を並行して作業できます。

※情報登録時の QR コード入力には、別途 QR コードリーダーのご用意、又は手動でのコード入力が必要となります。

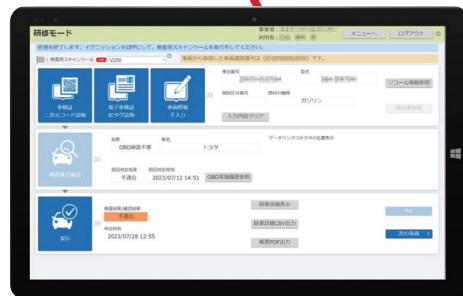
特定整備には別途整備用スキャンツールが必要です。



特定 DTC
照会アプリ



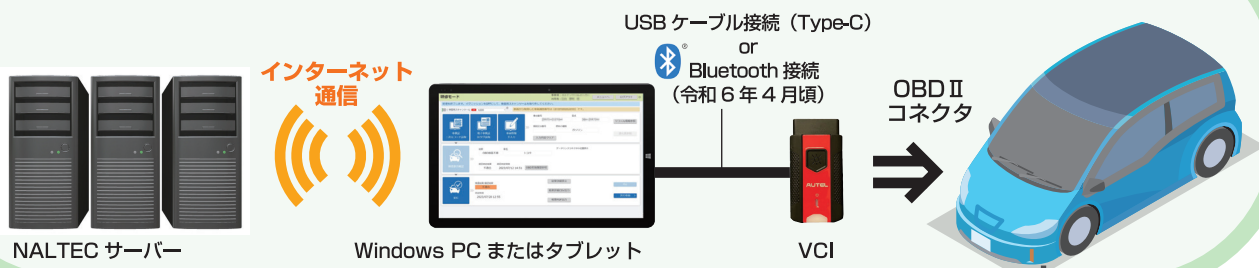
AUTEL
MaxiVCI V200



Windows タブレット (10.1 インチ)

■検査専用スキャンツールと整備用スキャンツール

OBD 検査専用スキャンツール【特定 DTC に該当するかを確認し、良否判定を実施】



整備用スキャンツール

【故障コードの読み取り・消去、作業サポートなど、整備機能のある従来のスキャンツール】



Wi-fi または
Bluetooth 接続

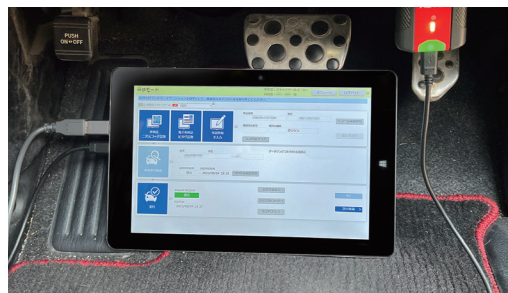
OBD 検査に専用タブレットは必要？

もちろん、お持ちのノート PC 等で代用することも可能です。しかし PC 等との併用の場合、

- 検査のデータ通信時に、他の作業をしたら通信が途絶した。
- 検査時に移動する際、ノート PC だと取り回しが煩わしい。
- 検査中はノート PC 等だと、ほかの作業ができなくなる。

以上のような問題が生じることが考えられます。

そういった不具合を回避するために、専用タブレットをご用意することを推奨します



検査ツールご利用には事業者 ID の取得が必須です
事業者 ID の取得・OBD 検査に関する情報は

OBD 検査ポータル



<https://www.obd.naltec.go.jp>

■発売元

SMART DIAG

株式会社スマートダイアグ

〒222-0033

神奈川県横浜市港北区新横浜2-14-8 オフィス新横浜806

TEL: 045-620-4846 FAX: 050-3458-1795 (e-fax)

●ご用命は